

2003/2004 (平成15年度)公演カレンダー

2003年

5月10日(土)	【共催】薫る風コンサート～室内楽の夕べ 岡村華弦楽アンサンブル 18:00/クリエイトセンター	
6月5日(木)	【共催】第26回新人演奏会 夜/クリエイトセンター(予備日:6月4日)	
6月13日(金)	【第42回公演】サクソフォンファンタジー 19:00/クリエイトセンター	発売中!
6月22日(日)	【共催】第6回全国盆踊りコンクール大会 10:00～17:00/市民会館	
7月19日(土)	【第43回公演】キム・ヨンジャ コンサート 昼の部14:00・夜の部18:30/市民会館	4.21発売!
8月10日(日)	【共催】塩山和子リサイタル 昼/市民会館	
8月下旬～(約10日間)	【共催】第6回トワイライトコンサート 19:30/いばらき京都ホテル	
9月23日(火祝)	【共催】高橋成典・放送デビュー50周年記念フルトリサイタル 昼/クリエイトセンター	
10月3日(金)	【第44回公演】米良美一カウンターテナーリサイタル 19:00/クリエイトセンター	7月初旬発売
10月17日(金)	【共催】JAZZ CONCERT in IBARAKI 兼子潤(Pf)トリオほか 夜/ローズWAM	
10月25日(土)	【共催】第20回桂都丸茨木落語会 19:00/福祉文化会館	
10月31日(金)	【第45回公演】日色ともゑといばらきの仲間たち～朗読と音楽、そして絵画の世界 19:00/クリエイトセンター	8月初旬発売
11月24日(月休)	【共催】SHU&KENJI コンサート 夜/クリエイトセンター	
11月29日(土)・30日(日)	【共催】劇団いばらき童子公演 公演数等未定/クリエイトセンター	

2004年

1月31日(土)	【第46回公演】春風亭小朝独演会 昼/クリエイトセンター	11月初旬発売
3月14日(日)	【共催】バリアフリーコンサート 昼/クリエイトセンター	

その他予定公演

- 【共催】第5回クリエイティブコンサート 日時未定/クリエイトセンター
- 【共同事業】モノレール沿線合唱フェスティバル、大阪府法人組織文化施設協議会共同事業

*実施内容、日時等は変更させていただく場合があります。*詳細は情報誌等で順次発表してまいります。

チケットのお申込み・お問い合わせ

(財)茨木市文化振興財団 072-625-3055

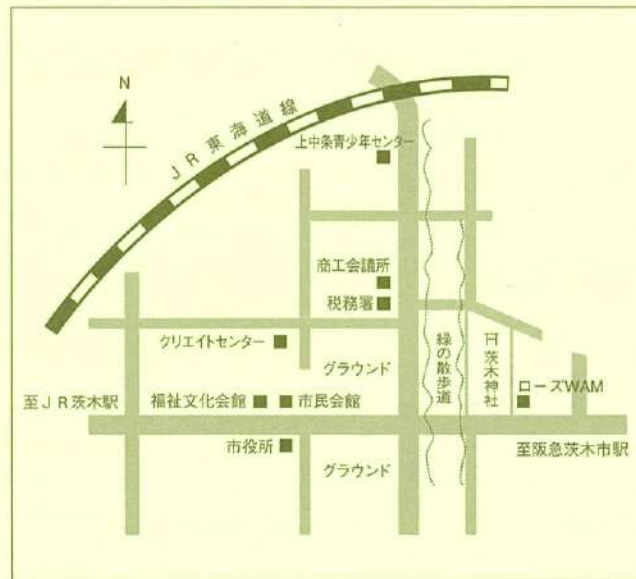
(クリエイトセンター1階 月～金、8:45～17:15、土・日・祝日は休業)
発売日から電話予約もお受けします。(お席は当方にお任せいただきます)

【予約後のご精算】

- ①1週間以内に財団窓口で代金と引換えにチケットをお受け取りください。
 - ②1週間以内に、現金書留で<チケット代金+郵送料430円(郵送料は切手可)>を当財団宛ご送付ください。到着次第チケットをご返送いたします。
- 【送付先】〒567-0888茨木市駅前四丁目6番16号 (財)茨木市文化振興財団
※いずれも期限内にご連絡のない場合は取り消しとさせていただきます。

その他の販売所(共催事業のお取り扱いはありません)

- JA茨木市各店舗 072-627-7762(本所総務課)
 - フミレコード阪急茨木市駅前店 072-626-3723(ソシオいばらき1・1階)
 - 朝日野村北振販売(株) 072-643-8424(茨木市新郡山二丁目2番43号)
 - ローソンチケット=オペレーター予約 0570-00-0405
 - /Lコード予約 0570-00-0905(Lコード:サクソフォン59643/キム・ヨンジャ・未定)
 - チケットぴあ=オペレーター予約 0570-02-9999
 - /Pコード予約 06-6363-9966(Pコード:サクソフォン240-185/キム・ヨンジャ・未定)
- ※4月28日からチケットぴあ・Pコード予約の電話番号が0570-02-9966に変わります。
※ローソン、ぴあでは割引の取り扱いはありません。



21世紀は、環境、共生、農業の時代。
今、新しい風を吹かせましょう。

Live together<共生>21

JA茨木市は、「人」「自然」「地域」を大切に
するという経営理念のもと、信頼される地域
金融機関として皆様のお役に立ちます。

茨木市農業協同組合

茨木市上穂積2-1-50
☎ 072-627-7761(代)
http://www.osaka-ja.co.jp/ja/ibaraki/



編集・発行/(財)茨木市文化振興財団 〒567-0888 茨木市駅前四丁目6番16号クリエイトセンター1F TEL072-625-3055/FAX072-625-3036

第42回公演

なんという音! なんという世界! 想像を超えるファンタスティックサウンド!

発売中!

サクソフォンファンタジー

～ミ・ベモル サクソフォンアンサンブル

- 指揮とお話し:前田昌宏
- 演奏:ミ・ベモルサクソフォンアンサンブル

6月13日(金) 19:00開演(18:30開場)

茨木市クリエイトセンター・センターホール

全席指定 3,000円/65歳以上・高校生以下・障害者及びその介護者2,500円

※就学前のお子様のお入場はご遠慮ください。



第43回公演

4月21日(月)発売!

キム・ヨンジャ コンサート

7月19日(土)

昼の部=14:00開演(13:30開場)

夜の部=18:30開演(18:00開場)

茨木市市民会館大ホール

全席指定 1階席=5,500円/2階席=3,500円

65歳以上・高校生以下・障害者及びその介護者は500円引き

※就学前のお子様のお入場はご遠慮ください



熱唱!

第42回公演 **発売中!**
サクソフォンファンタジー
 ~ミ・ベモルサクソフォンアンサンブル
 ●6月13日【金】 19:00開演(18:30開場)
 ●茨木市クリエイティブセンター・センターホール
 ●全席指定 3,000円/65歳以上・高校生以下・障害者及びその介護者2,500円
 ※就学前のお子様の入場はご遠慮ください

世界的にもまれにみる形態のアンサンブル
 無限に広がるレパートリー
 人種や世代を超えておられる熱い讃辞
 音楽への共感
 音楽による心の交流こそが
 (ミ・ベモル)の最も大切にしているものです



【予定プログラム】
 ●第1部/3つのスペイン
 ラヴェル:ボレロ
 アルベニス:スペイン組曲
 チェコリア:スペイン
 ●第2部/自然に想いを寄せて
 チャイコフスキー:「くるみ割り人形」より 花のワルツ
 マクダウェル:「森のスケッチ」より
 ジャンジャン:パピヨン(サクソフォン四重奏)
 ドビュッシー:月の光
 映画「ピノキオ」より 星に願いを
 ベルギー民謡:コンドルは飛んで行く~花祭り
 琉球民謡:てんさぐの花~谷茶前節
 宮沢和史:風になりたい
 美空ひばり:川の流れるように
 ふるさとのうたメドレー この道~椰子の実~赤とんぼ~ふるさと
 ほか ※曲目は変更させていただく場合がありますので予めご了承ください。

【プロフィール】



前田昌宏(まえだ・まさひろ) 指揮者、サクソフォン奏者
 奈良工業高等専門学校電器工学科卒業。大阪音楽大学音楽学部器楽科卒業。フランス国立リヨン音楽院卒業。京都市交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団をはじめ関西主要オーケストラの客員ソリストとして、また自ら率いるミ・ベモルサクソフォンアンサンブルとともに、国内はもとより国際的にも活躍し、ヨーロッパ、ロシア、北米、中国、東南アジアなど十数か国にてコンサートに出演している。さらにこれらの成果が認められ、94年にはバリ音楽院より日本人として初めて講師として招待され、同時にリサイタル開催、入学試験審査員を務めたほか、ロシア・サンクトペテルブルグ芸術大学、タイ・チュラロンコーン大学教育学部、中国・上海師範大学附属中学校などにも特別講師として招待されマスタークラスを受け持っている。一方指揮者としてオーケストラや吹奏楽の育成に力を注ぎ、広範な知識と柔軟な解釈で古典から現代曲まで幅広いレパートリーをこなしている。大阪音楽大学、大阪芸術大学講師。

ミ・ベモル サクソフォンアンサンブル
 Mi-bemol Saxophone Ensemble

「ミ・ベモル」とはフランス語で「ミのフラット」の意味。サクソフォンは移調楽器といわれ、アルトサクソフーンやバリトンサクソフーンが「ド」の音を演奏すれば、実音で「ミのフラット」が鳴るように作られていることが名前の由来となっている。1989年、サクソフォン奏者の前田昌宏によって、関西在住のプロを中心とした17名で結成。以来、年2回の定期公演をはじめ、各地での依頼演奏、FM、AM放送出演等幅広い演奏活動の中で、音楽性豊かな、そして繊細かつダイナミックな演奏は数多くのファンを魅了している。1992年にイタリアで開催された「世界サクソフォン会議」では、20か国・600名を超える参加の中にあって、その完璧な演奏は“会期中最高”と絶賛を受けた。さらに94年には、かのニューヨーク・カーネギーホールを中心とする北米5大都市、95年タイ・バンコクなど、海外でのコンサートでも高い評価を得てきた。97年5月には佼成出版社よりCDをリリース、同年6月には浜離宮朝日ホールにて東京公演を開催。音楽専門誌において多くの賞賛を受け、今後更なる発展が期待される演奏団体として注目された。また、サクソフォン奏者の頂点ともいわれる前バリ音楽院教授ダニエル・ドゥファイエを招聘してリサイタルを主催するほか、コンサート&クリニックを通じ、文化活動、青少年の健全育成、生涯教育にも寄与している。

第43回公演 **4月21日発売!**
キム・ヨンジャ コンサート
 ●7月19日【土】 昼の部=14:00開演(13:30開場)
 夜の部=18:30開演(18:00開場)
 ●茨木市市民会館大ホール
 ●全席指定 1階席=5,500円/2階席=3,500円
 65歳以上・高校生以下・障害者及びその介護者は500円引き
 ※就学前のお子様の入場はご遠慮ください

日本デビュー満15年!
 キム・ヨンジャの歌声に包まれる幸せ—
 彼女とともに泣き 彼女とともに笑い—
 彼女とともに夢見たい



「北の雪虫」(クラウン)がオリコンの演歌チャート、有線放送リクエストで1位になるなどますます好調のキム・ヨンジャ—
 オリジナルの名作はもちろん、紅白で歌った「川の流れるように」や「イムジン河」の熱唱に感動された方も多いことでしょう。
 さて茨木のステージ、名曲の数々とともにどんな熱演を繰り広げてくれるのでしょうか—、どうぞご期待ください!



★当日は、茨木市在住の演歌歌手・塩山和子も応援にかけつけます。6月に新曲「王将坂田三吉」(徳間ジャパン)が発売の予定。どうぞお楽しみに!

【プロフィール】
 キム・ヨンジャ (金蓮子 Kim Yonja)
 韓国全羅南道光州市出身、1月25日生まれ。光州市スピア女子高校卒業。趣味は、香水収集、映画・舞台・サスペンスドラマ鑑賞等。
 1974年 韓国TBCTV「全国歌謡新人スターショー」優勝。
 1977年 韓国TBCTV「全国男女歌謡新人コンクール」優勝。
 1981年 韓国にて「歌の花束」発表、360万枚の大ヒットとなりこの記録は今も破られていない。
 1988年 ソウルオリンピック公式歌「朝の国から」(パップレコード)で日本デビュー。同年ファーストアルバム「叱ってあげる」発売。

1989年 NHK紅白歌合戦初出場。
 1990年 ソ連サハリンにて一万人野外コンサート「涙のサハリン」開催。
 1991年 島原市被災地の人々を招いて自主コンサート開催、以後95年まで続けられる。
 1992年 サントリーホールにて山本直純指揮・新星日本交響楽団と、オーチャードホールにて松尾葉子指揮・東京フィルハーモニー交響楽団と共演、いずれのホールも演歌歌手初のコンサートとなる。大阪フェスティバルホールにて関西フィルハーモニー交響楽団と共演。
 1993年 ベトナム・ハノイの国立オペラ劇場にてベトナム国立交響楽団とコンサート開催。
 1994年 東京芸術劇場にて東京交響楽団と共演、演歌歌手初のコンサートとなる。NHK紅白歌合戦に2回目の出場、故美空ひばりの「川の流れるように」を歌唱。
 1995年 阪神大震災被災者のためのミニコンサート開催。じゃがいもの会主催のチャリティコンサートに初出演。日本クラウン移籍第1弾「涙の鎖」発売。中野サンブラザにて移籍記念リサイタル開催。
 1996年 阪神大震災被災市民を励ます「やすらぎコンサート」開催。中日ドラゴンズ宣銅烈投手応援歌「BIG DON DONYOL〜虹を越えて」発売。
 1997年 キューバ・ハバナ国立劇場にてキューバ国立交響楽団と共演。NHKホールにて10周年記念リサイタル開催。
 1998年 中野サンブラザにて南米音楽の巨匠アルマンド・マンサネロと共演。コスタリカ・国際会議場、ロサンゼルス・日米劇場にてコンサート。
 1999年 韓国・光州広域市文化芸術会館にて公演、初の日本語歌唱。
 2000年 ベトナム・ハノイ、ホーチミンにてベトナム交響楽団と共演。第21回松尾芸能賞歌謡優秀賞を外国人芸能人として初めて受賞。大木オルプロデュース、ニューヨーク録音のアルバム「Heartful soul in NewYork」発売。朝鮮半島南北の名曲を収めた特別アルバム「虹の架け橋」発売。
 2001年 朝鮮民主主義人民共和国にてコンサートツアー開催。韓国人歌手として初の単独公演となる。蜷川幸雄演出の音楽劇「三文オペラ」出演、東京シアターコクーン他、大阪、埼玉で公演。2002サッカーワールドカップ応援歌「愛☆アリガトウ」を日韓同時発売。大阪梅田コマにて「熱唱キム・ヨンジャ」ロング公演。第43回レコード大賞にて「愛☆アリガトウ」が企画賞を受賞。NHK紅白歌合戦に3回目の出場、「イムジン河」を歌う。
 2002年 シングル「夢千里」発売、紅白で歌った「イムジン河」をカップリング曲に。前年に引き続き朝鮮民主主義人民共和国コンサートツアー開催。中野サンブラザにてデビュー15周年記念リサイタル開催。中国・北京コンサートツアー開催。

塩山和子(しおやま・かずこ) 茨木市在住
 1999年 「女の夢舞台」「紀の川しぐれ」でデビュー。
 2001年 第2作目の「命のあかり」「人生夫婦舟」発売。名流百華、新年華の舞(ワッハ上方)に出演。サンテレビ歌番組にゲスト出演。
 2002年 「松原のぶえの唄だより」出演。「えんか夏の祭典」で新沼謙治、鏡五郎、北原ミレイとともに出演。
 2003年 「2003新春歌謡まつり」に湯原昌幸、岩本公水、山内恵介とともに出演。6月に新曲「王将坂田三吉」発売予定。8月10日茨木市市民会館大ホールにてリサイタル開催予定。
 その他にも、「茨木市勤労者のど自慢大会」でキダタローとの共演や、夏恒例の「茨木フェスティバル」へのレギュラー出演等活躍中。

YAMAMOTO MANAGEMENT BRAIN
 山本晃嗣 事務所
 Y・F・P(ヤマモトファイナンシャルプランナー)
 公認会計士 山本晃嗣 税理士
 〒567-0825 茨木市園田町1番5号 中西ビル PHONE 072-635-2100
 e-mail: khoji-yamamoto@tkcnf.or.jp FAX 072-635-2151

住友大阪セメント株式会社・株式会社クボタ
 (特約販売店)
株式会社 土方商店
 茨木市上泉町1番15号
 ☎072(627)1111(代)

本物志向の店
 地酒とワインと良い食品
 株式会社 地酒の にしじま
 (本店) 〒567-0855 茨木市新和町4の11 TEL 072(633)3500(代)

確かな工事から大きな安心が生まれます
水田電気工事株式会社
 本社 茨木市西豊川町14-3
 ☎072(641)-6767・FAX (641)-6311